

社 会 性 M A P

【社会性の定義】
 ～地域社会において、ともに生きていくために必要な力～

	小学部		C(中学部)	D(高等部)
	A(低学年)	B(高学年)		
人間関係の形成	自己肯定感・自信		(振り返り)・自己理解・他者理解	他者理解
	・成功体験、達成感 (スモールステップ、評価)	・自己肯定感	・自分の得意、不得意の理解 (自分・友だちの頑張り発表) ・自分の言動を振り返る	・他者の気持ちや考えの理解(尊重) ・共感的な姿勢(非言語的な側面) (友だちの良い所見つけ)
	人とのかかわり 集団参加		共同	協力
	・人への意識(人との関わり、注目、ペア活動) ・集団の楽しさの経験 ・集団への適応(安定方法の学習) ・所属意識(〇組)	・集団場面への参加 ・集団での移動(一列) ・友だちと一緒に遊ぶ ・友だちへの憧れ、 ・友だちからの刺激に慣れる ・友だちづくり(同性、異性関係なく)	・集団場面へ主体的に参加 ・自治力の育成 友人関係の構築 ・異性との正しい関わり方(性教育) ・日常的に他者を尊重する気持ち	・様々な集団に協力・参加(委員会活動、実行委員) 様々な人間関係の構築 ・相談、困難解決 (同僚、上司との付き合い方)
日常生活	身辺自立の習慣化		清潔の習慣化・自己管理	
	・トイレ、歯磨き、排泄、食事、着替え、手洗い、うがい、耳掃除、洗髪、爪切り、シャツ、 ・健康管理(食べ過ぎない、運動、マスク)、 ・早寝早起→(睡眠リズム)	お風呂、掃除、洗顔、登校の荷物準備	・身だしなみ(服・頭髪・ひげ等)を整える ・行動のコントロール(マナー検定)	・季節・場面に合った服装の調節 (季節・場所に合った服、デオドラント)
コミュニケーション	コミュニケーション手段の獲得		状況に応じたコミュニケーション	
	・相手に注目、話を聞く、簡単な内容理解 ・あいさつ、要求、拒否、行き先を告げる、支援を求める ・2択で選択肢、情報機器(iPad等) ・手段(発声、表情、絵・写真カード、言語)	主体的なコミュニケーション ・相手に伝わる適切な表出 (感情、質問、体調、報告) ・友だちとのコミュニケーション(遊びに誘う)	・質問、報告(持ち物調べ) ・他者を尊重した対応・接し方 ・望ましい会話方法、言葉遣い ・生徒同士の話し合い、実行、グループ活動	相手の意図の受け止め ・携帯の利用方法 ・TPOに応じた言葉づかい (丁寧語、目上の人への言葉遣い)
社会生活能力	家庭・学校の役割・ルール		地域社会の役割・ルール	
	・簡単なスケジュール理解、変化への対応(不確定な予定の設定) ・当番や係り活動の理解・遂行(掃除・給食・日常生活)、ルール理解(順番、待つ) ・大人の指示に従う(受け入れる)	・学校、家庭内(手伝い)での役割の遂行 ・学校、家庭内でのルールの理解(ルールのある遊び)	・学校のルールを守る(ルールの明確化) ・クラス、授業のルールを守る ・役割へのやりがい(自発性) ・行動のコントロール(マナー検定)	・時間(スケジュール)の管理・時間を守る ・役割への責任感(主体性)
	社会資源の利用		ルールを踏まえた社会資源の利用	社会資源の活用
	・校内施設の利用方法(図書室・プール) ・医療受診、放課後支援サービス ・公共施設を大人と一緒に利用(スーパー)	・交通ルール(歩行・雪道・信号) ・公共交通機関の利用方法、マナー(バス・電車) ・買い物の方法(お金の価値を知る)	・お金の払い方 ・公共の施設の利用(スーパー) ・自転車	・金銭管理(銀行の使い方等) ・公共の施設・サービスの活用(福祉手帳の利用)
余暇活動	興味・関心		余暇の有効活用	
	・好きなことがある (遊びのきっかけ、好きな物を広げる) ・地域生活(学童、ラジオ体操、地域の行事)	興味・関心の拡大 ・趣味との適切な関わり(遊びのルール) ・様々な遊ぶ物や場の設定 ・興味関心が持てるものを増やす	・趣味をしながら一人で過ごす ・スポーツ・競技への取組(フライングディスク) ・集団で過ごす(サークル活動)	・リフレッシュ、気分転換として活用 ・地域のスポーツ大会等への参加